

平成20年1月の火災・救急・救助ニュースについて

火 災

1 火災概況

は減を示す

区 分	本 年 1 月	前 年 1 月	本 年 累 計A	前 年 同 期 累 計B	増 減 A - B
出火件数合計(件)	10	13	10	13	3
建物火災	4	4	4	4	0
林野火災	2	2	2	2	0
車両火災	1	2	1	2	1
船舶火災	0	0	0	0	0
その他の火災	3	5	3	5	2
建物焼損床面積(m ²)	調査中	84	調査中	84	調査中
損害額合計(千円)	調査中	7,675	調査中	7,675	調査中
死者(人)	2	1	2	1	1
負傷者(人)	1	1	1	1	0

2 出火原因

区 分	本 年 1月	本 年 累 計	区 分	本 年 1月	本 年 累 計	区 分	本 年 1月	本 年 累 計
たばこ	0	0	排気管	0	0	灯火	0	0
こんろ	0	0	電気機器	0	0	衝突の火花	0	0
かまど	0	0	電気装置	0	0	取灰	0	0
風呂かまど	0	0	電灯・電話等の配線	0	0	火入れ	0	0
炉	0	0	内燃機関	0	0	放火	0	0
焼却炉	0	0	配線器具	0	0	放火の疑い	2	2
ストーブ	0	0	火あそび	0	0	その他	1	1
こたつ	0	0	マッチ・ライター	0	0	不明・調査中	5	5
ボイラー	0	0	たき火	2	2	合 計	10	10
煙道・煙突	0	0	溶接機・切断機	0	0			

建物焼損損害額、損害額、出火原因は確定値ではありません。

【春の火災予防運動(3月1日～3月7日)を実施】

「火は見てる あなたが離れる その時を」を平成19年度の防火標語として、3月1日から3月7日まで全国一斉に火災予防運動が展開されます。

救 急

1 救急概況

は減を示す

区 分	本 1 年 月	前 1 年 月	本 累 計 年 A	前 年 同 期 累 計 B	増 減 A - B
出 動 件 数	1,046	937	1,046	937	109
搬 送 件 数	974	856	974	856	118
不 搬 送 件 数	72	81	72	81	9
搬 送 人 員	997	880	997	880	117

2 事故種別出動件数

区 分	本 1 年 月	本 累 年 計	区 分	本 1 年 月	本 累 年 計
火 災	3	3	一 般 負 傷	146	146
自 然 災 害	0	0	加 害	12	12
水 難	0	0	自 損 行 為	10	10
交 通	99	99	急 病	695	695
労 働 災 害	5	5	そ の 他	74	74
運 動 競 技	2	2	合 計	1,046	1,046

【正しい救急車の利用を】

当消防本部では12隊の救急隊で対応しておりますが、救急要請が重なることがしばしばあります。救急出動中に同じ区域の消防署から要請のあった場合は、他の区域の消防署から出動しなくてはなりませんので、救急車の到着が遅れることとなります。

救急車を必要としない場合はタクシーを利用するなど「救急車の正しい利用に協力してください。」

救 助

1 救助概況

区 分	本 1 年 月	前 1 年 月	本 累 計 年 A	前 年 同 期 累 計 B	増 減 A - B
出 動 件 数	10	8	10	8	2
活 動 件 数	7	4	7	4	3
救 助 人 員	10	7	10	7	3

2 事故種別出動件数

区 分	本 1 年 月	本 累 年 計	区 分	本 1 年 月	本 累 年 計
火 災	3	3	建 物 等 に よ る 事 故	1	1
交 通 事 故	6	6	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	0	0
水 難 事 故	0	0	破 裂 事 故	0	0
風 水 害 等 自 然 事 故	0	0	そ の 他 の 事 故	0	0
機 械 に よ る 事 故	0	0	合 計	10	10

【シートベルトを着用しましょう】

軽乗用車と普通自動車とが交差点で衝突して、軽乗用車が横転するという交通事故が発生しましたが、救助隊員が駆け付けた時には、既にその軽乗用車の運転者は自力で車外に出ていて、もう一方の運転者と共にシートベルトを着用していたため、双方共がすり傷ひとつ負いませんでした。

あなたも車に乗る時には、必ずシートベルトを着用しましょう。